



総合型選抜入試

説明会

小樽商科大学グローバル総合入試

2025年7月16日(水) 本校27期国際文化科卒業生で、小樽商科大学にグローバル総合入試で入学した藤原花さんと竹花釉衣さんをお迎えして、1～3年生の希望者21人を対象に「小樽商科大学グローバル総合入試」での進路活動の実例を柱に、広く総合型選抜入試対策についてアドバイスをいただきました。

・総合型選抜入試について

小樽商大総合型選抜「グローバル総合入試」

- ・いつから準備したのか、何をしたのか
- ・高校在学中の活動について、

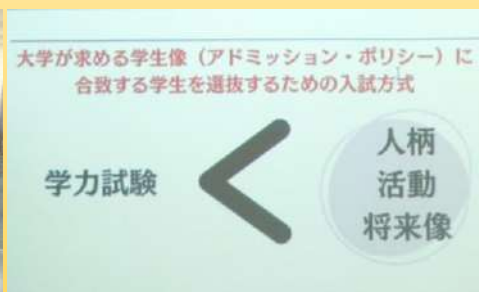


竹花釉衣さん(左) 藤原花さん(右)

参加した受験生から

**自分の目標とする姿から‘逆算’するというのが印象に残りました。
将来の希望のために、今何をすればよいのかイメージできました。**

生徒たちは希望進路への‘入り方’について、その対策のヒントをいただきました。より具体的にそれぞれの進路活動に臨むことができます。



合格の鍵

- 明確な志望理由
- 3年間、目の前のことに全力で取り組んだ
(考査、部活)
- 興味のあることに挑戦した
(検定、留学、ボランティア、発表会)

↓

粘り強さと自信



伝えたいこと

総合型は「知識」よりも「行動と経験」

今すぐ！

- ・興味のあることは何でもチャレンジ！(調べたところやいい経験、つながりができるかも)
- ・目の前のことに全力で取り組むこと！(少しだけでもいい！)

※ 受験準備

- ・志望校は早く決めよう！(早ければ早いほど合格率は上がる！)
- ・志望校情報はよく読んで考えること！(聞かれた文字数に必要な情報だけをぎゅっと取ろう！)